

侵略戦争の基地として強化される岩国基地に NO の声と行動を！岩国市民とともに！

アジア民衆と連帯し、全国からの結集で 2024 岩国行動を成功させよう！

●岩国基地は、この一年を通じてさらに侵略戦争のための基地として強化されています。最近の報道によれば、米軍海軍の CMV22 オスプレイと最新鋭ステルス戦闘機 F35C を今年後半にも岩国基地に配備するとしています。これまでも岩国基地は米軍オスプレイの運用拠点でした。昨年 11 月に屋久島沖で墜落し、乗員 8 名全員死亡の重大事故を起こしたオスプレイは岩国基地から飛び立っていたのです。多くの市民が憂慮するように、市街地での重大事故が起きる危険性は高まらざるをえません。



岩国市庁舎前広場からデモが出発

●また、「遠征洋上基地」と呼ばれる米軍の大型艦船ミゲルキースは、今年 5 月には米軍側が船名などの情報を自治体に提供しないまま岩国に寄港していたことが分かりました。さらに、この間、沖縄で米兵による性暴行事件の情報を米軍と日本政府が県当局に提供せず隠れていたことが大きな問題になりました。岩国でも 2022 年に同様の事件が市当局に知らされなかったことが発覚し怒りが広がっています。

●岩国や周辺地域の住民への騒音や墜落事故、米軍犯罪などの基地被害を強要しながら強化される岩国基地は、7 月から 8 月にかけて台湾有事を想定して九州・琉球弧で実施された日米合同軍事演習レゾリュート・ドラゴンの拠点基地として使用されました。朝鮮戦争やベトナム戦争の時のように、岩国基地が台湾有事、朝鮮半島有事を煽る危険な戦争の拠点とされていくことを、私たちは決して許すことはできません。

●改憲と戦争準備に突き進む日本政府は、いまやアジアの平和に逆行する存在そのものです。岩国基地の強化に反対し、琉球弧の島々については全国の戦場化をもたらし自衛隊基地強化に反対しよう！進む戦争準備と対決する各地の人々とつながっていきましょう！岩国市民・アジア民衆とともに 2024 岩国行動に集まろう！

●改憲と戦争準備に突き進む日本政府は、いまやアジアの平和に逆行する存在そのものです。岩国基地の強化に反対し、琉球弧の島々については全国の戦場化をもたらし自衛隊基地強化に反対しよう！進む戦争準備と対決する各地の人々とつながっていきましょう！岩国市民・アジア民衆とともに 2024 岩国行動に集まろう！

..... 昨年の岩国国際連帯集会での海外参加者の発言より

台湾から：台湾海峡はただただ対話と交流を通じてのみ平和を実現できる

中国大陸の立場から見ると台湾問題は主権の問題ですから、外国勢力が軍事力を押し立てて台湾独立を試みたとすれば最後まで戦うでしょう。台湾問題をめぐって台湾、米国、日本が軍事力で中国を押しとどめることはできません。台湾海峡は、ただただ対話と交流を通じてのみ、平和をなすことができるのです。

日本が軍事力強化を通じて戦争準備を続けていけば、台湾の平和を守ることができないだけではなく、戦争を招いていきます。なぜなら台湾の反中国勢力が、日本の戦争準備に力を得て、さらに強く大陸と対抗して緊張を高めるからです。

ですから日本で米軍基地撤収運動をしておられる皆さんが、さらに一生懸命その運動を続けていただきたいと思います。今の状況では、日米軍事同盟があり、日本に米軍基地があるので、その基地を通じて日本が軍事同盟によって戦争に加担すれば戦争に巻き込まれていく可能性が大きくなるのです。



(台湾労働人権協会からの参加者)

韓国から：米日韓の同盟が強化されるなか朝鮮半島の軍事緊張も高まる

韓国は分断と停戦状況のまま 70 年が過ぎています。アメリカ帝国主義の覇権のために米日韓の同盟はさらに強化される状況で、それにつれて朝鮮半島の軍事緊張も高まっています。

21 世紀の新しい転換を語る人は多いですが、世界の力の論理は依然として旧態依然とした支配と従属の関係で、より強固に機能しています。実際、これらは民衆の暮らしに何の意味も持たず、金持ちたちの「狩り」のようなものです。意味のない狩りは、狩りにとどまらず、人を傷つけ、家を壊し、村を破綻させるからです。この意味のない「狩り場」から、私はもう出ようと言いたいです。剣は剣により滅び、銃は銃によって倒れ、核と戦争は決して平和の道具になることはありません。帝国主義の支配者として全世界を牛耳り、富と権力を独占している日米帝国主義に反対します。そして、それに同調して同盟国として行動する尹錫悦(ユン・ソンニョル)韓国政府に反対します。



(AWC 韓国委員会からの参加者)